

第32回 日本環境動物昆虫学会セミナー



『害虫防除におけるイノベーション ～課題と展望～ 2025』

近年、農林業・都市環境における害虫被害は多様化・深刻化しており、従来の防除手法では対応が困難なケースも増えています。

本セミナーでは、最新の技術革新を紹介するとともに、現場での課題や今後の展望について議論します。研究者・行政担当者・現場防除業者など、幅広い関係者の知見を共有し、害虫防除におけるイノベーションを起こすきっかけとなれば幸いです。

【日 時】 2025年10月26日(日) 13:00～16:45

【場 所】 京都大学生存圏研究所 木質ホール 3F(〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄)

【プログラム】

講演1 「カシノナガキクイムシの寄主探索様式とナラ枯れ防除」 13:00～13:40

山崎 理正(京都大学)

講演2 「ヒラタキクイムシ類の防除薬剤と内装材の変遷」 13:40～14:20

奥村 敏夫((株)オオヨドコーポレーション Pテックス社)

講演3 「マダニ RNAi 機構の解明と RNA 殺虫剤への応用」 14:20～15:00

椎森 仁美(奈良先端科学技術大学院大学)

～休憩～

講演4 「トコジラミ被害の最新情報・現状」

ー ブロフラニリドくん煙剤による被害宅実践駆除効果」 15:10～15:50

矢口 昇(東京都豊島区池袋保健所)

講演5 「ボルバキアを用いた感染症媒介蚊制御の現状」 15:50～16:30

佐々木 年則(国立健康危機管理研究機構)

総合討論 16:30～16:45

【主 催】 一般社団法人 日本環境動物昆虫学会

本学会は「人間の生活環境を清潔、快適ならしめるため、昆虫及び動物の学術的・総合研究の発展ならびに被害防止技術の向上を促進すること」を目的として設立。年次大会の他、セミナー等を毎年開催しております。

【企画委員】 築瀬佳之(企画委員長)、菊田幸雄(幹事)、片谷昌寛、中嶋智子、杉本直也、野村美治

参 加 要 領

<参 加 費> 金額はテキスト代・消費税含む

会 員 :2,500円

(個人会員・法人会員「維持会員・賛助会員」の企業及び団体に所属されている方)

非 会 員 :3,500円

学 生 :無 料

<申し込み方法>

件名を「第32回日本環境動物昆虫学会セミナー参加申し込み」として、

以下3項目を記載の上、e-mail (kandoukon@outlook.jp) までお送りください。

①氏名

②ご所属、住所、メールアドレス、電話番号

③会員種別【本学会員(正、賛助、維持、学生)、非会員、学生】

後日、受付完了の返信メールを送ります。1週間以内に返信メールが届かない場合は再送信ください。

参加費は、下記、銀行振込にてお振込みください。

<参加費振込先>

三菱UFJ銀行 信濃橋支店 日本環境動物昆虫学会 普通 0264018

なお、法人名義等の口座よりお振込みの場合は、個人名が判明せず入金処理が行えません。

必ず、個人名でお振込みください。

<申込み先及び問合せ先>

日本環境動物昆虫学会事務局

〒550-0005大阪市西区西本町1-11-1(本町セントラルハイツ407)

TEL・FAX06(6535)4684 e-mail kandoukon@outlook.jp

総合討論につきましては、諸般の事情により、すべての演者が揃わない場合がございます。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

本状で得た情報は、次回のセミナーのご案内以外には使用いたしません